

野沢小学校だより

やさしく かしく たくましく

佐久市立野沢小学校 No.3

平成27年6月19日

学校長 井出 眞一

TEL 62-0109

☆人を大切にすること

音楽会に向けて練習する演奏の音色が校内のあちこちから聞こえてきます。先週からはステージ練習も始まり、学年で一つになって練習する姿に、音楽会にかける思いが伝わってきます。

6月1日～5日は「なかよし週間」でした。なかよし週間に合わせて校長講話で話した内容について書かせていただきます。

【ふわふわ言葉 ちくちく言葉】

みなさんは今まで、友だちの一言でたいへんうれしくなったり、元気づけられたりしたことはありませんか。また逆に、その一言で嫌な気持ちになったり悲しい気持ちになったりしたことはありませんか。

友だちから言ってもらってうれしくなったり、元気になったりする言葉が「ふわふわ言葉」。その反対に、言われていやな気持ちになったり、悲しい気持ちになったりする言葉が「ちくちく言葉」です。

ふわふわ言葉には、どんな言葉がありますか。「ありがとう」「ごめんね」「じょうずだね」「だいじょうぶ?」「いっしょにあそぼう」。他にもいっぱいあると思います。朝会った時に、元気に「おはようございます」って挨拶をしてもらえると、それだけで先生はうれしくなります。

「ふわふわ言葉」は、人を元気づけ、仲良しになれる魔法の言葉だね。人は誰でも、「よく頑張ったね」とか「〇〇がじょうずだね」とか「〇〇してくれてありがとう」などと言われると嬉しいものです。やる気もわいてきます。

毎日の学校生活で、「ふわふわ言葉」を意識して使ってみるといいですね。きつといい関係ができるし、一緒にいると気持ちいいから友達もよってきます。逆に「ちくちく言葉」を使っていると、友達にもいやな思いをさせてしまうし、そのために、友達がいなくなってしまうことがあります。気をつけなければいけないね。

では、何をどう気をつければいいのか。それは、相手の気持ちを想像してみることです。「これを言ったら友達はきっと傷つくだろう。」とか、「これをされたらいやだろうな。」と想像してみて、嫌なことを言ったりしたりしないことです。簡単だと思います。自分がしてもらってうれしいこと、してほしいことを他の人にする。自分がされていやなことは人にしない。これだけだと思います。ふだん自分はどうか、振り返ってみましょう。

【がくしゅうのやくそく】

野沢小学校には「がくしゅうのやくそく」があります。

・見て聞こう ・見て話そう ・「はい」とへんじ ・ていねいなことば

この4つの約束は、どれも勉強するのに大切な約束です。同時に、この約束を守ることは、相手を大切にすることになると思います。例えば「見て聞こう。」ですが、一所懸命に話しているのに聞いてくれなかったら嫌でしょう。目を見てうなずきながら聞いてくれたらうれしいよね。大きな声が出せない人の声もしっかり聞こえてくると思います。口を閉じ、相手の方に目と心に向けて話を聞くことが、相手を大切にすることの第一歩です。話すときはその逆で、聞いている人の方を見て、相手に聞こえるように、気持ちが伝わるように話すことが、相手を大切にすることになります。「はい」という返事も、ていねいな言葉も相手を大切にすることです。

みなさんの学級はどうですか。もう一度、学習の約束を見返してみましょう。



全校なかよし集会 (姉妹学級でゲーム)

今朝は、「ふわふわ言葉」と、人を大切にする
ことについて話をしました。

相手の気持ちになって、お互いがお互いを思
いやり、楽しい学校、よりよい学校を築いてい
きましょう。

6月には音楽会があります。友達の声や音を
大切に、相手を思いやり、お互いに心を合わせ
て、学級や学年で一つの合唱や合奏を作り上げ
ていきましょう。楽しみにしています。



1年生と6年生の交流

「たった一言が人の心を温める。たった一言が人の心を傷つける。」

教員になりたての頃、塩田の安楽寺でもらったリーフレットに書かれていた言葉です。
初めて担任した中学生と、3年間この言葉を大切に生活しました。

人と仲良くするためには、人を大切にするのが大事です。「人を大切にする」という
ことを考えていたとき、頭に浮かんできたのが、本校の「がくしゅうのやくそく」でし
た。お互いを大切に、相手の気持ちや考えを尊重できることが、学び合いの中で学力
を伸ばしていくことにつながり、豊かな生活をつくり上げていくもとになるのだと思
います。「がくしゅうのやくそく」の4点は、ぜひご家庭でも実践してみてください。

☆安全のために… (お願い)

水泳学習がいよいよ始まります。また、普段の体育の時間には半袖半ズボンで運動す
る季節になりました。少人数ではありますが、ミサングをつけている子が見受けられま
す。衛生面、安全面からもミサングをつけて水泳や運動をすることは好ましくありませ
ん。特に、安全面においては、友達の指を引っ掛けてしまい怪我をさせてしまうことも
考えられます。このことから、学校にミサングをつけてくることを野沢小学校として禁
止することにしました。ご理解いただきますようお願いいたします。なお、子どもたちには
22日に各学級で一斉に指導をしますのでご承知おきください。

☆教頭の目から…

☆「徹底が大事『学習のやくそく』」

〇〇学級の授業参観の折、「子どもたちの
視線」のすばらしさを感じました。「視線が
集まるクラス」に荒れは無いと、私は思いま
す。A君が発言する時に、自然とA君に全員
の視線が集まる。視線が集まるその裏側には
子どもたちの思いやり、学級をよくしていこ
うとする向上心があるはずかと。そこが肝。
新しい学級になり、〇〇先生がおそらく徹
底してきたことが、成果として現れたかと思
います。

何を徹底していますか。徹底していきます
か。1学期の折り返し点です。

☆「日記は、子どもとつながる一つの手段」

日記を家庭学習として位置づけている学年
学級も多いことでしょう。私も日記はとても
大事に位置づけていました。それは、一人一
人の子どもとつながる大事な手段として考え
ていたからです。高学年では、テーマ日記を
多くしました。新聞の投稿文を読ませ、子ど
もたちの考えを書いてもらったり、クラスで
起きた事件について自分はどうか考えるか書い
てもらったりしました。確かに読むこともコ
メントを書くことも大変でしたが、**光る表現**
や**その子の人となり**が感じられることに、と
にかくうれしさを感じていました。

☆7月の予定

4日(土)	学校開放日 学級懇談会 <small>※祖父母参観日として位置づけています。多くの皆様の参観をお待ちしております。</small>
	11:35下校 支部児童会
5日(日)	大沢みどりの少年団下草刈り
6日(月)	振替休日
7日(火)	相談旬間(～18日) <small>※学級担任が一人一人の児童と向かい合い、相談を受ける旬間 です。詳細は、学年・学級だよりを参照してください。</small>
9日(木)	5年登山キャンプ一日目
10日(金)	5年登山キャンプ二日目
13日(月)	5年計画休業
14日(火)	クラブ
15日(水)	学期末清掃(～24日) 集金日
16日(木)	事務処理日①※15:20下校
17日(金)	事務処理日②※15:20下校
20日(月)	海の日
21日(火)	児童会
22日(水)	事務処理日③※15:20下校
23日(木)	事務処理日④※15:20下校
24日(金)	1学期終業式 ※15:20下校
25日(土)	夏休み(～8/18)

子どもたちが楽しみにしている夏休みもあと
一か月ちょっとになりました。全員が、体調を
崩すことなく、元気に迎えられるようにしまし
よう。